

平成19年度 事務事業評価表	担当	企画部	人事課	内線等	1552
事務事業名	人事異動事務事業			事業コード	2・内部管理事務事業
根拠法令等				Eなし	

総合計画での位置付け

基本目標	7. その他	施策名	その他
------	--------	-----	-----

事務事業の内容

対象（受益者）	職員の
手 段	人事配置を適正かつ適材で行うことにより
想定する成果	安価で良質な行政サービスの提供、及び行政経営の効率化を推進する。

事業の概要

項 目	平成18年度実績	平成19年度実績	平成20年度計画
4/1人事異動者 事業に係る人員	217人 0.5人	245人 0.5人	- 0.4人

成果指標

成果指標名	事業に係る職員人件費
成果指標の説明	職員一人当たりの人件費×事業に係る人員

事業の進捗状況 （ 一般 会計 ） （単位：千円）

		平成18年度決算（実績）				平成19年度決算（実績）				平成20年度予算（計画）			
成果指標		3,892千円				3,905千円				3,138千円			
成果指標													
事業費	事業費	0				0				0			
	人件費	3,892				3,905				3,138			
	(人数)	正規	0.5	非常勤		正規	0.5	非常勤		正規	0.4	非常勤	
	合計	3,892				3,905				3,138			
財源内訳	国												
	県												
	市債												
	その他												
	一般財源	3,892				3,905				3,138			

事務事業内容の評価

項目	課内評価		部長評価		評価の説明(問題点)
	19評価	16評価	19評価	16評価	
達成度	3	3	3	3	
経済効率性	3	3	3	3	
事務効率性	3	3	3	3	
必要性	-	3	-	3	内部管理事務事業
小計	9	12	9	12	
施策への貢献度	-	-	-	-	施策名が「その他」
合計	9	12	9	12	

達成度等各項目は、0～3点までの4段階評価

総合評価	A	A	A	A	職員定員適正化計画及び集中改革プランに沿い毎年大幅な職員数の削減を進める中、組織全体の活性化を保持しつつ安価で良質な行政サービスを提供するため、行政の経営効率と職員の人材育成の両面に配慮した人事異動を継続実施することが責務である。
------	---	---	---	---	---

総合評価は、A～Dまでの4段階評価

前回(H16評価時)「今後改善すべき点」として記載した内容及びその実施状況

前回(H16評価時に)記載した「今後改善すべき点」
なし
上記改善点の実施状況

今後さらに改善すべき点

平成21年度予算に反映する項目

今後の方向性

**現状維持**

【各部長は、部長評価欄の採点部分だけを記載】

内部管理事務事業、義務的事業は必要性を、また施策名がその他のものは施策への貢献度を評価していません。

